



平成 19 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 ト ナ ミ 運 輸 株 式 会 社
 代 表 者 名 取締役社長 綿貫 勝介
 (コード番号 9070 東証・大証 第1部)
 取締役経営企画室長 渡辺 義信
 (TEL 0766 - 21 7411)

平成 20 年 3 月期・通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 5 月 15 日の決算発表時に公表いたしました「平成 20 年 3 月期・通期」の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期の通期業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(1) 連結業績

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	131,500	2,500	3,200	2,100	23 10
今回修正予想 (B)	131,000	2,300	2,900	200	2 20
増 減 額 (B-A)	500	200	300	2,300	-
増 減 率 (%)	0.4	8.0	9.4	-	-
前期 (平成 19 年 3 月期) 実績	130,019	2,018	2,751	1,888	20 77

(2) 個別業績

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	100,500	1,000	1,750	1,000	11 00
今回修正予想 (B)	100,000	800	1,500	1,300	14 30
増 減 額 (B-A)	500	200	250	2,300	-
増 減 率 (%)	0.5	20.0	14.3	-	-
前期 (平成 19 年 3 月期) 実績	99,082	590	1,357	835	9 19

2. 修正の理由

(1) 連結業績

営業収益

当期後半は、主力の運送事業における運賃単価は、計画を上回る推移を見込んでおりますが、取扱数量については、中間期計画の不足分の挽回は厳しいものと予想されることから、当期末における営業収益は目標を下回る見込みです。

営業利益および経常利益

営業利益および経常利益につきましては、中間期の減収による影響や最高値を更新している燃料単価上昇の影響などにより、当初予想を下回る見通しです。

当期純利益

当期純利益につきましては、中間期における 特別損失の計上（固定資産の減損損失）・繰延税金資産取崩額の法人税等調整額への計上などにより、当初予想を大幅に下回り、当期純損失を計上する見込みとなりました。

特別損失計上額（連結・個別 9億70百万円）

繰延税金資産の取崩額（連結・個別 11億13百万円）

(2)個別業績

営業収益・営業利益・経常利益・当期純利益については、連結業績と同様の理由により、当初予想を下回る見込みです。

（註）上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上